

健全化判断比率の状況

4つの健全化判断比率により、どのような財政状況を判断する基準として、「早期健全化基準」(黄信号)、「財政再生基準」(赤信号)があり、基準を一つでも超えると財政健全化計画や財政再生計画を定め、財政の健全化や再生に取り組むことになります。

利根町は、すべての比率が早期健全化基準を下回っていますが、毎年度基金(家庭で言えば預貯金)を、歳入の財源不足に充てている状況です。

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
利根町の比率	(黒字)	(黒字)	2.8%	—
早期健全化基準(黄信号)	15%	20%	25%	350%
財政再生基準(赤信号)	20%	30%	35%	

資金不足比率の状況

資金不足比率により、どのような経営状況を判断する基準として、経営健全化基準があり、基準を超えると経営健全化計画を定め、経営の健全化に取り組むことになります。

利根町は、収支が黒字ですので数値が示されません。

公営企業会計(事業規模)	利根町の比率	経営健全化基準
公共下水道事業特別会計(約1億8,600万円)	(黒字)	20%

問い合わせ先 役場財政課 財政係
☎68-2211 (内線510)

町の財政状況をお知らせします

地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)により、平成28年度決算による町の財政の健全化を判断する「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」・「実質公債費比率」・「将来負担比率」(4つの比率を「健全化判断比率」といいます)と公営企業会計の経営の健全化を判断する「資金不足比率」を、町民の皆さまにお知らせします。

健全化判断比率と資金不足比率の対象となる会計などは、左記のとおりです。

【実質赤字比率とは…】

普通会計の赤字額の標準財政規模(町税と普通交付税などで、平成28年度は約36億7,000万円です。)に対する割合です。利根町は収支が黒字ですので、数値が示されません。

【連結実質赤字比率とは…】

町には普通会計以外に、いくつもの会計(公営事業会計)があります。そのすべての会計の収支の赤字額の標準財政規模に対する割合です。利根町は、すべての会計で収支が黒字ですので、数値が示されません。

【実質公債費比率とは…】

普通会計が負担する公債費(町債の元利償還金)や公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額の標準財政規模に対する割合です。

【将来負担比率とは…】

普通会計が将来負担することとなる町債の残高や、公営企業債に対する繰出見込額など、実質的な負債の標準財政規模に対する割合です。利根町は、地方債現在高や債務負担行為に基づく、支出予定額などの将来負担額より、この将来負担する実質的な負債の返済に充てることができる、基金現在高や地方債現在高などにかかわる交付税措置見込額などの充当可能財源などが上回ったため、比率が算定されなくなりました。

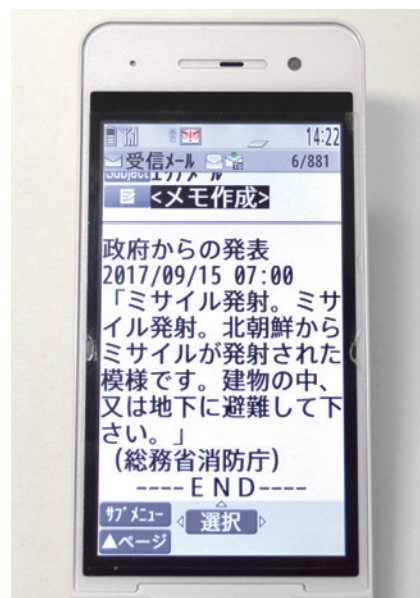
【資金不足比率とは…】

公営企業会計ごとの赤字額(資金不足額)の事業規模に対する割合です。

ミサイル発射緊急速報が流れた場合の身の守り方

9月15日(金)午前7時に緊急速報として、「Jアラート」による防災行政無線の放送が流れました。また、無線の放送と同時に、総務省消防庁からの緊急速報メールが配信されました。

サイレン音:「ミサイル発射。ミサイル発射。北朝鮮からミサイルが発射された模様です。頑丈な建物や地下に避難してください。」



▲実際に配信された緊急速報メール

『弾道ミサイル落下時の行動について』
『ぼうさい掲示板』
弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、町民に防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール・テレビ・ラジオなどにより緊急情報をお知らせします。

メッセージが流れたら落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外にいる場合

Q.近くに建物も地下もない場合には、どうすれば良いのか。

A.爆風や破片などによる被害を避けるために、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守ってください。

屋内にいる場合

Q.自宅(木造住宅)にいる場合は、どうすれば良いのか。

A.爆風で壊れた窓ガラスなどで被害を受けないよう、できるだけ窓から離れ、窓のない部屋へ移動してください。その後、テレビ、ラジオなどで情報収集してから、必要に応じた行動をとってください。

自動車の中にいる場合

Q.ミサイルの情報が伝達されたとき、自動車の中の場合は、どうすれば良いのか。

A.車は燃料に引火するおそれがあるため、車を止めて建物の中や、地下に避難してください。また、周囲に避難できる建物や地下がない場合、車から離れて、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守ってください。

～国民保護ポータルサイト～

武力攻撃やテロなどから身を守るために!

事前に確認しておきましょう。

http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryu/hogo_manual.html



ミサイル落下時には、下記ホームページより政府の対応状況を確認することができます。

首相官邸ホームページ
www.kantei.go.jp/

Twitter アカウント
首相官邸災害・危機管理情報 @Kantei_saigai

